

2010
ガザを
忘れないで



侵攻から1年、瓦礫の撤去も進まないままガザは新年を迎えました。全住民の8割が援助物資に頼るという生活が続くなか、新型インフルエンザも流行し始めました。幼い子どもたちや病人は生命の危機にさらされています。人々が少しでも希望と安心を感じられるように、封鎖に苦しむガザを継続してご支援ください。封鎖解除を訴え続けましょう。



アトファルナろう学校から

子どもたちはようやく落ちつきを取り戻しました。国連の小学校での聴力検査に協力していますが、爆撃によって聴力を失った子どもたちが見つかっています。

ナワール子どもセンターから

新型インフルエンザでパニックが広がるなか、子どもやお母さんに向けて予防キャンペーンを始めています。

ガザ越冬支援にご協力ください

口座名：パレスチナ子どものキャンペーン

郵便振替口座：00160-7-177367

みずほ銀行 高田馬場支店 (普) 8030448

インターネットでのご送金やクレジットカードのご利用も可能です。詳しくは当会ホームページが事務局へお問い合わせください。

種子バンク始めました

12月に最初の研修がスタートしました。封鎖でも飢えることのないよう自給率を高めながら、パレスチナの大地と環境の保全を目指しています。ガザはちょうど雨季、これから種まきをして春の収穫を待ちます。

最新ガザ報告会のお知らせ

2010年1月23日(土)15:00~17:00

会場：目白聖公会(東京都新宿区下落合3-19-4) 参加無料

12月から現地に入っている事務局の中村哲也が最新の現場報告と越冬支援活動の報告をします。



皆さまの地域でも報告会を企画してください。

